

我らの南

No.8



令和3年 7月20日

〒851-0245 TEL095-836-0085

長崎市千々町513番地

長崎市立南小学校長

田川 雄一

学校教育目標

自ら学び鍛え、励まし合う、心豊かな児童・生徒の育成



成長の1学期

1学期が終わりました。コロナ過の中ではありましたが、昨年のように休校になることもなく、全員、元気に学校生活を送ることができました。普通にいつも通りに学校生活を送ることができる。何より幸せなことだと思います。そんな中でも、10人それぞれに確かな成長があった1学期でした。通知表にはそれぞれの頑張りが記載されています。目を通していただき、お子さんの1学期の成長を大いにほめてあげてください。

宿泊学習で学ぶ

南小のリーダーである5・6年生は、7月7日～8日、日吉自然の家に行ってきました。伊王島小、高島小と合同の宿泊学習です。活動のグループは3校混合、心配な面もあったものの、そこは南の子どもたち、すぐに打ち解けて、充実した2日間を過ごせました。

活動の中で「自ら動く」姿や「仲良く助けう」姿がたくさん見られました。大切なのは、宿泊学習での学びをこれからにつなげていくことです。以下、感想を紹介します。

- ・いつもは自分から話しかけることがあまりできていなかったが、自信をもって話しかけられるようになった。
- ・動物オリエンテーリングで班の人がいろいろな角度で探していたらたくさん見つけられたから、一人の目では発見することができないことがたくさんあるなど感じた。
- ・それぞれの活動でしっかり人と会話したり自分の意見も言えたりできたのでいい機会になったなあと思いました。
- ・すりみあげ体験のときに、合図に気づかない人にNさんが声をかけていたのですごいなと思いました。
- ・すり身あげ体験で、大きく返事ができました。



運動会について

期日 9月26日(日)午前中

※雨天時は10月3日(日)に延期

地域との共催ではなく学校単独で開催する予定ですが、地域の方々の参観については、新型コロナウイルスの感染状況を見つつ検討していきたいと考えています。詳細は後日お知らせします。

学期末に 2 回ほど、外部からの講師を招いての授業を行いました！

サイエンスカーラボ（小中学生対象訪問授業） めざせ未来の科学者 7/15

長崎大学工学部 阿部 貴志 教授 「ロボットカーのプログラミング体験」



長崎大学が行っている訪問授業で、未来の科学者を育てることを目標の一つとしています。講師は、工学部の阿部教授です。45分という短い時間の中でしたが、モーターの仕組みからプログラミングの原理まで、テンポよく実験を交えながら授業は進みました。低学年には少し難しかったようですが、同じグループの5・6年生にサポートしてもらいながら、いっしょに活動を楽しみました。実際にPC

でプログラミングし、その命令を車に伝えて、動かしていくのですが、例えば「黒で止まる」とプログラミングし、その情報を車に伝えると、その通りに黒いところでピタッと止まるのです。これにはみんなびっくりしていました。私たちの身の回りにある洗濯機、掃除機、エアコンなどの家電、新幹線や電車、そして自動運転技術など、こうしたプログラミングの技術が応用されています。この理論や技術は、私たちの生活を豊かにしてくれています。南小の10人の中からもみんなの生活を支える学者や技術者が育つかも知れませんね。

おじいさんおばあさんを笑顔に（5、6年総合的な学習） 7/16

徳永 海樹さん（介護福祉士）福祉のしごと基礎講座



今後、高齢化社会は確実に進みます。介護の仕事はますます重要になってきます。徳永さんは介護福祉士として現場で働いておられ、お母様が千々生まれということで、南小にもゆかりのある方です。授業なのですが、まず、「高齢者はどんな1日を過ごしているのか」「介護士はどうかかわっているのか」について説明がありました。途中、実際に施設で行っているゲームを体験。「ゆびで脳トレ」「風船バレー」2つの活動とも大盛り上がりでした。

徳永さんのお話の中から、印象に残ったものを紹介します。

- わたしが思う介護の仕事 → おじいさんおばあさんを笑顔にするお仕事
- これからも毎日、おじいさんおばあさんを介護のしごとで笑顔にしていきたい。
- 夏休みの間に「だれかのためにできること」を考えてやってみよう！

すてきなメッセージを5・6年生に届けてくださいました。南小の実態として、祖父母と同居している率が他の学校より圧倒的に高いということがあります。将来というよりもすぐにでも実践できる話をしていただきました。

新米校長見聞録 川まつり

川の恵み、海の恵みに感謝し、川や海の安全を祈願する。古くから受け継がれてきた大崎地区伝統の行事です。7月14日、私も参加させていただきました。自然への畏敬の念を深めつつ、こうした行事が絶えることなく続いてきたことに感服した次第です。橋のたもとのお地蔵様は長崎大水害でもびくともしなかったそうです。不思議な力をもっておられるということでしょう。この場所は、とても神秘的な場所でした。見えない力を与えてもらった気がします。

